

# 飛躍

TOKAI UNIVERSITY TAKANAWADAI JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

HIYAKU

第460号



東海大学附属高輪台高等学校・中等部 学校報

●発行日/2026年3月1日

●発行者/東海大学附属高輪台高等学校・中等部 校長・片桐知己治

「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate your thoughts in your early days

若き日に汝の体躯を養え

Nurture your body in your early days

若き日に汝の智能を磨け

Develop your intellect in your early days

若き日に汝の希望を星につなげ Aim your hopes towards the stars in your early days

TOP\*NEWS

## 卒業おめでとう!!

### 高校・中等部第3学年 総長賞・総代・各賞受賞者決まる

高  
校

東海大学総長賞  
7組 佐藤 涼



卒業生総代  
4組 小暮 海優



東海大学生徒会功労賞  
9組 大高 裕美



優等賞

3組 佐藤 亜美



3力年皆勤賞(代表)  
10組 山口 琴未



中  
等  
部

東海大学総長賞  
B組 佐々木 優奈



卒業生総代  
A組 赤松 蕾



東海大学生徒会功労賞  
A組 中越 舜皓



優等賞

B組 原口 莉奈



3力年皆勤賞(代表)  
A組 樺木 あまね



# 2025年度 中・高卒業生各賞受賞生徒

表紙に掲載しました東海大学総長賞、卒業生総代、東海大学生徒会功労賞、優等賞、3力年皆勤賞代表の各賞受賞者を卒業証書授与式当日に表彰します。また、卒業証書授与式前日の「3年生を送る会」で以下の25名と2団体の日頃の努力に対して表彰します。

## 高 校

東海大学奨学生(代表) 10組 相馬 希美	東海大学特別奨励推薦(代表) 10組 田中 翔海	3力年皆勤賞(代表) 9組 高塚 知希	1力年皆勤賞(代表) 4組 眞榮平 奏海	1力年皆勤賞(代表) 2組 飯野 ともみ	東京都知事賞 1組 堀澤 正人
日本私立中学高等学校連合会賞 10組 川口 裕子	東京都私学財団奨励賞 3組 藤本 歌音	東京都私学財団文化・スポーツ活動賞 ダンス部	東京都体育協会優良生徒 7組 春山 つくし (剣道部)	東京都高等学校体育連盟優秀生徒 3組 垣井 昭太郎 (剣道部)	東京都高等学校体育連盟優秀生徒 7組 春山 つくし (剣道部)
東京都高等学校文化活動優良賞 6組 齊田 つむぎ 10組 梶山 紗也香	東京都高等学校体育連盟柔道賞 6組 白井 康太郎 8組 伊藤 苺音	東京都高等学校軽音楽連盟賞 3組 藤本 歌音 6組 鈴木 励	東京都高等学校野球連盟賞 5組 鎮目 幸大	東京都高等学校ソフトテニス連盟賞 7組 山田 直弥 4組 藤山 博輝	東京都高等学校体育連盟弓道専門部功労賞 10組 野邊 音希
東京都私立中学高等学校協会表彰 吹奏楽部					

## 中 等 部

3力年皆勤賞(代表) B組 坂本 煌将	1力年皆勤賞(代表) A組 後藤 奏音	1力年皆勤賞(代表) B組 今西 章仁	日本私立中学高等学校連合会賞 B組 渡倉 秀斗	東京都体育協会優良生徒 A組 寺田 梨沙 (ダンス部) B組 三井 陽菜乃 (水泳)
------------------------	------------------------	------------------------	----------------------------	---

※その他の各賞受賞者は「卒業証書授与式」冊子をご参照ください。 2026年2月20日現在

# 卒業する皆さんへ

## 私たちの目標

高校生徒会会長 2年3組 國友 旺汰



高校3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。私たちが後輩にとって、先輩方と深く関わった場所は、部活動でした。朝も、放課後も、そして日が沈んだ後も、当たり前のようにそこにいた先輩方。その姿が、私たちに「日常」であり、「目標」でした。思うように結果が出ず、悔しさに涙を流した日もあったと思います。仲間と意見がぶつかり、苦しんだこともあったはずですが、それでも先輩方は逃げずに向き合い、最後まで立ち続けました。その背中には、言葉よりも強く、私たちの心に刻まれています。これから先、思い通りにいかないことや、自分の弱さに向き合う瞬間もあると思います。それでも、部活動で積み重ねてきた努力の日々は、必ず先輩方を支えてくれます。諦めなかったこと、仲間を信じ抜いたこと、そのすべてが、これからの人生の力になると信じています。今までありがとうございます。3年生の皆さんのこれからの人生が、明るく輝き続けることを願っています。

## 卒業生の皆さんへ

後援会会長 松本 次郎



卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。皆さんは学校生活を楽しむことはできたでしょうか？ 人によるかもしれませんが、学校に通っている間は長く感じたかもしれませんが、卒業を迎えて振り返ってみれば短い時間だったのではないかと思います。学校に限らず何事にも共通することなのですが、皆さんは学校に通い続け、ついに卒業を迎えたわけですね。「継続は力なり」——よく言われることではありますが、続けるということは実は大変なことです。なぜなら物事は常に同じではないからです。同じことを続けているようでも、実は微妙に異なり、時には大きな変化を求められることがあると思います。それでも継続することが大きな飛躍につながるのではないかと考えます。長く続けてきたことを振り返ったときに、自分の成長を実感する日がいずれ来ます。皆さんが身につけた力を大いに発揮し、人生を楽しまれることをお祈りします。

## AI時代を生き抜くために!

部活動後援会会長 竹中 輝夫



卒業する皆さん、おめでとうございます。3年前、入学式で私は「放課後の時間を使って自分の得意分野を伸ばしてほしい」とお伝えしました。皆さんはその一歩を踏み出せたでしょうか。これからの社会では、自主性・協調性・積極性に加え、自分の強みを活かしながら新しい技術を学び続ける姿勢が求められます。特にAIの進化は著しく、活用できるかどうかは将来の選択肢を大きく広げます。AIは皆さんの学びや仕事を助け、アイデアを形にする強力な道具になります。高校や大学、そして社会に出ても、自分の興味ある分野でAIを使いこなし、得意分野をさらに深掘りしてください。一つの会社に縛られず、自分のスキルを武器に活躍できる時代です。皆さんが未来に向かって大きく飛躍することを期待しています。

## 未来志向で

高輪会会長 内村 宏幸



卒業生の皆さん、ご卒業を心よりお祝い申し上げます。この3年間、勉学に励み、部活動に打ち込み、仲間と笑い合い、ときに悩みながら歩んできた日々は、皆さんの人生にとってかけがえのない財産です。皆さんの旅立ちに際し、先輩として一つだけお伝えします。夢や目標を実現する道のりは決して平坦ではありません。しかし、諦めず、自分を信じ、小さな努力を積み重ねれば、必ず道は開けます。「これだけはやり遂げる」と固く決意することが、未来へ踏み出す力となります。どうか焦らず、一歩ずつ壁を乗り越えてください。困難に向き合った経験は、必ず皆さんの強さとなります。最後に、この3年間を共に過ごした同窓生との絆を大切にしてください。仲間は一生の宝です。皆さんの輝かしい未来を心よりお祈り申し上げます。

## 2025年度 卒業記念品紹介

高等学校第77回、中等部第17回の卒業記念品として、以下のものを贈呈していただきました。大切に使用させていただきます。心より感謝申し上げます。

- ポータブルステージ 5台
- 全自動製氷機 1台



ポータブルステージ



全自動製氷機

## 部・同好会活動報告

### 剣道部

### 令和7年度全国高等学校剣道選抜大会 出場決定

#### 団結

私たち剣道部女子は、1月17日(土)に東京武道館で行われた令和7年度東京都高等学校新人剣道大会女子団体の部において、決勝で淑徳巣鴨高校に敗れましたが、準優勝という結果を収め、3月26日(木)から28日(土)に愛知県の春日井市総合体育館で行われる令和7年度全国高等学校剣道選抜大会への出場が決まりました。日頃から指導して下さる先生方、応援してくれる家族や仲間への感謝の気持ちを忘れず、全国大会という大きな舞台で一つでも多く勝ち上がれるように、チーム一丸となって全力で頑張ります。また、夏の大会では、目標にしている東京都で一番を目指すことを忘れず、全国の舞台での経験が身になるように日々の稽古に取り組んでいきたいと思ひます。応援をよろしくお願ひいたします。

2年6組 仲井間 小春



### 柔道部

### 全国高等学校柔道選手権大会 出場決定

#### 初めて掴んだ全国への切符

2年8組 石間 道生



先日行われた全国高等学校柔道選手権大会東京都予選会73kg級において、準優勝することができました。この結果により全国大会への出場が決定しました。支部予選では、厳しい減量の影響もあり、本来の調子を十分に発揮することができず、ベスト8という結果に終わりました。その反省を生かし、都大会に向けては計画的に調整を行い、良いコンディションで試合に臨むことができました。その結果、試合を重ねるごとに調子を上げ、順調に勝ち進むことができ、全国大会出場権を獲得することができました。技術的にはまだ課題も多くありますが、激戦区である東京都を勝ち抜いた自信と誇りを胸に、全国大会に全力で挑みます。今後とも応援のほど、よろしくお願ひいたします。

## カナダ・ハワイ中期留学 ..... 体験報告

本校では進学先の決まっている高校3年生(希望者)が参加することのできる海外留学プログラムとして、学園主催のSHIP(ハワイ中期留学)と本校が独自に行うカナダ中期留学を用意しています。今年度は合わせて12名の生徒がプログラムに参加して、さまざまな経験を積んできました。

### 留学から得た学びと感謝 <12月17日~2月22日>

3年1組 佐藤 凜



トロント市庁舎前のスケートリンクにて

私たち高校3年生9名は、カナダ中期留学に参加させていただきました。出発前は不安も多く、緊張と期待が入り交じった気持ちで旅立ちました。

今回の留学はホームステイ形式だったため、日本では触れることのできない“生きた英語”に毎日接することができ、語彙力や表現力が大きく向上しました。現地の高校では、日本ではあまり見られないファッションや演劇などの専門的な授業を受けることができ、学びの幅が大きく広がりました。学校には多様なルーツを持つ生徒が在籍しており、国境を越えた友人関係を築くこともできました。

温かいホストファミリーに囲まれ、料理と一緒にしたり、出かけたり、学校では友人たちとイベントや課外授業に参加したりと、毎日が新しい経験の連続でした。人と人とのつながりの大切さを実感し、この留学で得た思い出や学びは、一生の財産になると感じています。

このような貴重な経験ができたのは、両親、先生方、ホストファミリーをはじめ、多くの方々を支えがあったからこそです。心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

### 期待と不安の先にあった成長 <1月7日~2月26日>

3年4組 田中 晴貴

僕が2025年度SHIPハワイ中期留学に参加して最も印象に残ったのは、「自分で考え行動することの大切さ」でした。初めての海外であるハワイに期待と不安を抱えて出発し、入国審査では緊張しましたが、ユーモアのある対応に安心しました。最初の週はオリエンテーションがあり、次の週からは朝8時半から夜8時まで英語の授業が続きました。英語がわからず大変でしたが、先生方の丁寧なご指導のおかげで前向きに学ぶことができました。現地の高校や大学訪問、英語でのプレゼンテーションを通して、語学力だけでなく表現力も伸ばすことができました。特に印象に残ったのは、現地の高校での授業スタイルです。



ハワイ・バシフィック大学にて

授業中のアクセサリや飲食が許されているなど、日本とは異なり、一人ひとりの自己管理が求められる環境に、文化の違いと「責任ある自由」を強く感じました。ホームステイではホストファミリーと交流し、留学前後のTOEFLを通して自分の成長も実感できました。この留学は海外や異文化に興味のある人に、ぜひおすすめしたいプログラムだと思います。

# SSH活動報告

1月12日に地域の小学生を対象にした科学教室「ファミリー・スーパーサイエンス教室」が本校で行われ、SSH委員の生徒たちが主体となって演示実験や体験実習を実施しました。また、SSH3年生は、小中学生に科学の面白さを伝える「サイエンス・コミュニケーター活動」を、1月16日に本校中等部1年生、1月23日に港区立高輪台小学校6年生に対して行いました。外部での研究発表会には、2月7日に兵庫県立豊岡高等学校で行われた「豊高アカデミア～探究課題研究発表会～」に2年生1名、同日に福井県立若狭高等学校で行われた「SSH研究発表会」に2年生1名が参加しました。



スライム作りの様子

## 伝えることのうれしさ

1年10組 倉石 嶺

私は、ファミリー・スーパーサイエンス教室を通じて、人にうまく魅力を伝えることができた時の喜びを知ることができました。私は光るスライムのブースを担当しました。もともと発表はそこまで得意ではありませんでしたが、来てくれた小学生と対話し、楽しく発表することができました。スライムが出来上がった時の子供たちの笑顔を見ると、うまく伝えることができた実感、こちらもいい気持ちになりました。先輩や手伝いに来てくれた中等部生にサポートしてもらい、全体としてもいい発表ができたと思っています。これから2年生に上がり、課題研究が始まり、発表の機会も増えてくるので、そこでも今回のように聞いてくれる相手も、発表している自分もいい気分で終われる発表をしたいです。

## この1年の集大成

1年10組 矢島 龍之介

僕は今回のファミリー・スーパーサイエンス教室を通し、この行事がSSH委員会の1年間の集大成としてふさわしく、素晴らしいものだと感じました。僕の担当したブースでは色彩をテーマにし、お菓子を置いて子供たちに色の特性について知識を深めてもらいました。そのなかで自分の説明に笑ってくれたり、質問してもらったりさまざまな経験ができました。そうした数多くの経験が、入学してきて人前ですべて発表するのが苦手、人目を気にしてしまう自信がなかった自分を、堂々と胸を張って自分の言いたいことや伝えたいことを、まっすぐ相手の目を見て発表ができる今の自分に成長させてくれました。そして、今ある環境でしか得られなかったようなこの経験や成長を、これから迎える皆さんの挑戦や課題に全力で活かして、これからも頑張っていきたいです。



色と光のお話

## サイエンス・コミュニケーター活動を終えて

3年10組 西川 天賦



空気砲の体験

今回、私たちは高校生として小中学生に向けて空気砲の授業を行った。準備段階では、段ボールの加工や穴の形の工夫、煙の出し方などを何度も試し、うまく輪が飛ばない原因を話し合いながら改良した。また、小中学生にも理解できるように、空気の流れや渦の仕組みを簡単な言葉に直し、図を使った説明資料を作った。本番では最初は緊張したが、実際に空気の輪が飛ばると歓声が上がると、成功してほっとした。一方で、こちらから質問を投げかけても反応が少なく、説明が一方通行になってしまった点は反省すべきだと感じた。もっと実験に参加してもらったり、考える時間を与えたりすればよかったと思う。今回でこの活動は終わりがだが、準備の大切さや人に伝える難しさ、そして科学の楽しさを改めて学ぶ貴重な経験になった。

## 伝えることの難しさ

3年10組 藤崎 司

私はサイエンス・コミュニケーターの活動を通して、小学生に炎色反応と励起反応を教える授業を行いました。励起反応を「エレベーターの昇降」に例える工夫により、子供たちの好奇心を刺激し、科学の楽しさを伝えられたことは大きな収穫でした。一方で、運営面には明確な課題が残りました。まず、何を伝えるかという目的を定めぬままテーマ選定を急いだことで議論が迷走し、準備に無駄な時間を要しました。また、班内での情報共有が一部に偏り、全員の歩調を合わせられなかった点も反省材料です。実演面では、エタノールの炎が強く肝心の色が遮られた際、「時間が経てば見えるはず」と楽観視してしまい、事前に余分な燃料を飛ばす等の即座な対策を講じられませんでした。これは、現場の違和感に対する危機管理能力と、科学を扱う者としての観察力の甘さであったと痛感しています。この反省を糧に、今後は多角的な視点を持って物事の準備にあたりたいと考えています。



炎色反応の講義

## 発表を通して学んだこと

2年10組 高木 翔天



ポスター発表の様子

私は2月7日に兵庫県立豊岡高校で開催された「豊高アカデミア」に参加し、SSHの課題実験でこれまで行ってきた研究を、ポスターとスライドを使って発表しました。設定された時間内で発表できるように準備を重ねてきましたが、実際の発表では、時間内に終わらず、時間配分の難しさと要点を絞って伝える重要性を実感しました。発表後の質疑応答では、想定していなかった視点からの質問を受け、実験に対しての課題に気づくことができました。また、他校の生徒の発表を聞き、身近な疑問を深く掘り下げたテーマや、研究内容をわかりやすくまとめる工夫が多く見られ、新しい視点から自分の研究を見直すきっかけになりました。今回経験したことを忘れずに、今後の探究活動に生かしていきたいと思います。

## 初めての外部発表を通して

2年10組 山崎 妃奈乃

福井県立若狭高校で行われたSSH研究発表会に参加し、自身の課題研究を発表したことで「他者の視点」から捉え直す貴重な経験ができました。今回が初めての外部発表で、自分の研究がどのように受け取られるか、質疑応答にちゃんと答えられるか不安がありました。発表後の質疑応答の時間では多くの意見や質問をいただき、自分では気づけなかった新たな視点や改善点を知ることができました。特に、同じようなテーマでも着眼点や問題設定によって研究の方向性が大きく変わることを実感しました。この発表会を通して、自身の研究を見直すきっかけを得るとともに、今後の課題が明確になりました。今回得られた学びを今後の課題研究に生かし、より説得力のある成果が上げられるように継続して取り組んでいきたいと思います。



ラウンドテーブル形式の発表

# 高校3年生 特別講座(11月29日～1月31日)



本校では、進路の決定した高校3年生を対象に、これまでに学んだ内容を復習しながら進学先で必要とされる資質・能力を育成する「特別講座」を実施しています。企業による本校での出張授業や校外学習を通して、今後のキャリアデザインについてもイメージすることができたようです。



東海大学ライブサポート部  
(医学部進学予定者ほか)



東京都ライフデザインセミナー  
自分の将来について考えよう(全クラス)



原子力発電環境整備機構  
(SSHクラス)

パティスポーツ幼児園  
(児童教育学部進学予定者)



キャリアコンサルティング  
ミスワールドによる講義  
(文化社会学部進学予定者)

コミュニケーションスキルを磨く  
(体育学部進学予定者)

ONWARD  
パーソナルカラーを見つける  
(国際学部進学予定者ほか)



東京税関 羽田税関支署  
知的財産権侵害品の見学  
(法学部進学予定者)

テュブズードジャパン  
広告の嘘を見抜こう  
(文化社会学部進学予定者)

JX金属  
卒業生による紹介  
(SSHクラス)

# 学年だより 中1

## Tokyo Sightseeing Tour

中等部1年生は、浅草・東京スカイツリー・上野動物園をネイティブの先生方と英語で会話をしながら観光しました。なじみのある景色もいつとも違ったように見えました。

### 浅草

#### A組 池田 真帆

私のTokyo Sightseeing Tourで印象に残った場所は、浅草です。理由は、グループのみなんでしおりを頼りに、写真のお店の場所を探すことが探検のようで楽しかったからです。また、初めて浅草に行ったので、商店街が新鮮で面白かったです。また、一緒に行った先生がユーモアあふれる方で、楽しく英語で話すことができました。英語だけで話すのは難しかったですが、行った後と前では、頭の中で日本語を英語に変換することが、少し速くなっていると思いました。

#### B組 嶋崎 遥斗

浅草では、日本ならではの歴史を見ることができ、時間は1時間くらいはなかったけれど、たくさんの思い出や歴史を感じる、本当に貴重な時間となりました。また、浅草には人種、年齢を問わずさまざまな人がいて、日本は人気のある素晴らしい国だと思ひ、誇らしくなりました。グループ活動ということもあり、普段はあまり話さない友達ともたくさんの接点を持つことができ、ネイティブの先生とも話せたので、とても良かったと思いました。今後もこの経験をぜひ生かして、人生をより豊かにしたいです。

### 東京スカイツリー

#### A組 椿 賢亮

僕は東京スカイツリーから何が見えるかを見つけるのが楽しかったです。近くの小学校や海や川などが見えました。その中でわからないものは、先生と英語で何と言うのか考えることや、友達と相談することが楽しかったです。また、このTokyo Sightseeing Tourで改めて英語で会話することの難しさに気づきました。自分なりに工夫して意思表示やアイコンタクト、ジェスチャーなどをして伝えたり、習った単語を組み合わせることで伝えたりすることはできました。僕はこのTokyo Sightseeing Tourの経験を、中等部3年生になってオーストラリアに行く時に活かしていきたいです。

#### B組 川島 響

今回のツアー先は、普段はあまり行かないところばかりで、とても楽しかったです。その中でも一番楽しかったのが東京スカイツリーです。一番初めに行った浅草の時よりもグループのメンバーや先生にだんだんなじむことができ、たくさん話し合ったり、しおりに書いてあったミッションをみんなで協力して進めることができたりと、とても楽しく感じました。また、単語のスペルなどがわからなくなった時も、先生やメンバーに聞くことができ良かったと思いました。今回のツアーはとても楽しかったです。

### 上野動物園

#### A組 畑堅 嶺

Tokyo Sightseeing Tourで上野動物園に行ってみて、自分の知らない新しい動物を知ることができて嬉しかったです。特に面白かったのは、同行してくれた英語の先生が言った動物の絵を、3分以内に描くお題が出されたことです。Tokyo Sightseeing Tourでネイティブの先生と簡単な質問や会話をしたことで、自分も英語の会話が少しはできるようになり、とても嬉しかったです。中等部3年生のオーストラリア研修旅行へ行く時も、頑張ってお話してみたいです。

#### B組 中島 巨喜

私は上野動物園で、さまざまな動物の名前だけでなく、その動物の特徴や生息地、食べ物などを英語で理解することができました。最初は聞き取るのが難しかったけれど、自分の知らないことを知ることができたので嬉しかったです。また、ネイティブの先生と英語で話していると、次第に意味もわかるようになり、自分でも英語を話す力が身についていくのを実感して自信ができました。



# 学年だより 中2

## 3年生になったら

来年度は、いよいよ中等部で過ごす最後の年です。行事や部活動などすべてのことに「最後」という文字がついてきます。自分を振り返り、どんな3年生になりたいのか、様々な面から書いてもらいました。

#### A組 荒井 陽希

1年生の時は、初めての中等部生活で身だしなみや物の管理、勉強など様々な慣れないことがあり、毎日が精いっぱいでした。しかし2年生になってからは、提出物を期限内に出せるようになり、だんだんと自分ひとりでできることが増えてきました。3年生では、自分以外の周りにも気を配り、周りを見て行動できるようにしたいです。そして、高校になった時のために進路や自分の将来の夢を考えていきたいと思っています。

#### B組 井藤 理玖

私は、3年生になったら特に3つのことを頑張っていきたいです。1つ目は、1・2年生のお手本になることです。自分たちが正しいことをしていれば1・2年生も同じことをしてくれて、いい学校になると思うからです。2つ目は、何事にも全力で頑張ることです。勉強でも行事でもすべてのことを全力で楽しみ、中等部3年間を悔いなく卒業して、高校生活に向かって歩んでいきたいからです。3つ目は、信頼される人になることです。誰からも信頼されるような人になれるよう、頑張っていきたいです。

#### A組 柴 駿一

2026年度は、中等部で過ごす最後の一年になります。これまでの2年間を振り返ってみると、うまくいかなかったことや、もっと挑戦できたのではないかなと思うことが多々あります。3年生では、「最後」という言葉を意識しながら、行事や部活動に全力で取り組んで自分から行動し、仲間と協力しながら、悔いの残らない1年にしたいと思っています。また、後輩から見て頼れる存在になれるよう、普段の生活態度や言動にも気をつけ、中等部の集大成として、成長した自分で終わりを迎えたいです。

#### B組 宇賀持 幸真

1年生では、初めてなことがばかりで、特に部活動ではたくさん苦戦することがありました。しかし先輩たちの存在が大きくなり、自分が2年生や3年生になったら、先輩やチームメイトを支える先輩になりたいと心から思いました。また、部活動での初めての大会で負ける悔しさも実感しました。その悔しさからここにいるみんなで優勝したいと、初めて本気になることができました。2年生の秋の大会はベスト4で、惜しくも都大会は逃してしまいましたが、ソフトテニスをやっていたよかったと心の底から思えました。3年生では都大会に出場し、中等部最後を笑顔で過ごせるようにこれからも努力し続けたいです。

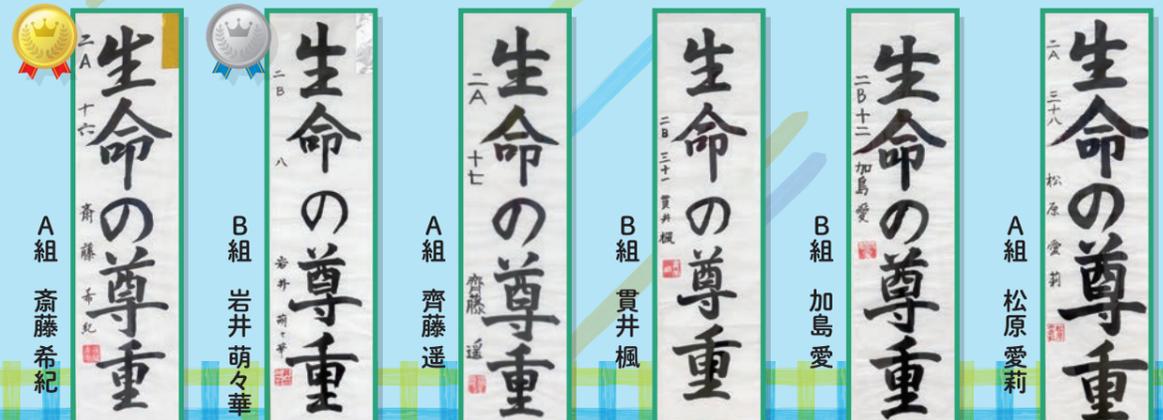
#### A組 砂押 京珠

私は、部活動と勉強の両方を頑張りたいと思っています。部活動では1・2年の時はコンクールで目標としていた結果まで届くことができず、とても悔しい思いをしました。来年度の夏のコンクールは、顧問の先生をはじめ部員全員が一番力を入れていると思います。これまで以上に練習に励み、東日本大会で金賞を取れるように頑張りたいと思います。また勉強面では、得意な教科と苦手な教科のテストの点数の差が大きくなってしまった成績でしたが、これからは点差を縮められたらいいなと思います。

#### B組 松田 璃愛

もうすぐ中等部の最高学年になります。3年生になると、オーストラリアでの研修旅行や高校の推薦入試での面接など、普段触れ合うことのない人たちと話す機会が増え、人とコミュニケーションを取る力が今までよりも必要になる機会が多くなると思います。なので、これから家族と学校での出来事などいろいろな会話をしたり、近所の人や学校の友達に挨拶をしたりなど、少しずつできることから始めていきたいと思っています。

冬休みの宿題で書き初めをしました。優秀作品をご紹介します。



# 学年だより 中3

## ～緊張した高校推薦入試～

1月22日(木)に本校の高校推薦入試が行われました。初めて集団面接を受けるにあたり、面接試験の受け方を学び、面接シートに自分の伝えたいことを記入し、まとめたりしました。何度か面接指導を受け、生徒たちもたくさん練習してきたようで、本番は緊張しながらも無事終えることができました。

### A組 小山 はな

私は2週間ほど前から高校推薦入試に向けて本格的に面接練習を始め、質問事項を予想しながら対策をしました。放課後の面接練習では、どんな質問にも答えられるように、先生方がさまざまな質問とアドバイスをしてくださいました。本番は緊張した雰囲気にもまれてしまいましたが、今まで練習してきたことや、模擬面接を思い出し、ミスなく終えることができました。将来、大学進学や就職活動などで面接を行う際には、これらの経験を活かしたいと思います。

### B組 今西 章仁

高校推薦入試を受け、作文では何度か時間内に書けるように練習し、本番では最初にどのようなことを書くか、あらかじめ順序を決めておきました。そのおかげで最後の行まで埋めることができました。面接では、どんな質問をされるのかわからなかったため、とても緊張しましたが、他の人と意見がかぶっても、自分なりの答えを最後まで誠実に伝えることを意識しました。何力所かつまずしてしまう部分もありましたが、最後までやり切ることができました。

### A組 増永 りいな

推薦入試に向けて、私は主に面接対策と志望理由の見直しに力を入れました。先生や友人と繰り返し練習する中で、自分の伝えたい思いを、自分の言葉ですらすらと話せるように意識しました。試験当日は緊張もありましたが、今までやってきた練習の成果を思い出し、無事に最後までやり切ることができました。入試を終えた現在、挑戦した経験や面接のルールを知ることができ、また自分の自信につなげることができました。

### B組 菊岡 佑成

私は推薦入試当日までに作文、面接それぞれ練習をしてきました。作文ではお題に対し、過去の経験を思い出しながら、的確に書く練習をしました。面接では、質問されそうな問題を予測して何度も練習し、授業やHR後にいろんな先生に協力していただき、注意されたことを改善していききました。試験当日の作文は、緊張することなく書くことができました。面接は非常に緊張しましたが、質問にはしっかりと答えられたと思います。



丁寧なお辞儀を 胸を張って堂々と 面接練習にドキドキ しっかり答えられるかな... ドアの開閉にも細心の注意を

## ～マナー講座を体験して～

2月3日(火) ホテル椿山荘東京にて、テーブルマナーのガイダンスを受け、実際にコース料理を堪能しながらテーブルマナーを実践しました。生徒たちは、格式ある会場で最初は緊張していましたが、料理の美しさやおいしさに次第にリラックスできたようです。

### A組 前田 心優

先日、私たちは椿山荘にてマナー講座を受けました。16世紀、伊から始まったとされるテーブルマナー。まずその歴史から始まり、着席して食事、そして席を立つまでの一通りの流れを教わりました。マナーはもちろん、ナプキンやフォークの正しい使い方、食事終了を示すサインに至るまで幅広く学びました。また、これまで正式な場で食事をする機会がなく、緊張しましたが、おいしい料理とともに学んだことで緊張もほぐれ、多くの知識が身についたと思います。将来友人や親戚の結婚式に参加することもあると思うので、今回身につけた正しい作法で臨みたいです。

### B組 原 佑人

今回のマナー講座では、食事でのマナーは形式だけでなく、周囲の人への思いやりを表す大切な行動だということを知りました。姿勢やフォークやナイフの持ち方、料理のいただき方一つ一つに意味があり、相手に不快感を与えないための工夫だと知ることができました。私はあまり器用な方ではないので、最初は緊張もあり、ぎこちない感じでしたが、おいしい料理を味わううちに、次第に落ち着いて行動することができました。マナーを守ることで、食事の場がより良い時間、良い雰囲気になることを実感しました。

### A組 松本 紗和

マナー講座を体験して、普段の食事には、相手に失礼のないように振る舞わなければいけないものと知りました。実際にナイフやフォークを使ってみると、うまく料理が切れなかったり、刺さなかったりして、思っていたより難しかったです。特にスープでは、姿勢をかかめてはいけないことが大変でした。スープを飲むことで、その人がどのくらいマナーを気にしているかわかるくらい、必要な動作がたくさんあると知り、上手に飲めるようになりたいと思いました。他の料理でもきれいに食べられるよう、学んだことを少しずつ身につけたいと思いました。

### B組 柳井 利喜

私がマナー講座を体験して気づき学んだことは、全体を通して周りの人に不快な思いをさせず、楽しみながら料理をいただくことがテーブルマナーの根幹になっているのではないかと思います。また、円卓のテーブルであるのは、そこからどこにいてもその席の人と会話ができ、所作も視界に入るからこそ、テーブルマナーを心がけることにより場が和み、コミュニケーションが取りやすくなるということも学びました。今回の経験をしっかりと糧にして、将来コース料理をいただく際には、マナー講座で学んだことを生かしていきたいです。



テーブルマナーについて熟読中 前菜に舌鼓 食べ終わってもきれいに スープを飲むにも慎重に おいしい料理を堪能中

# 学年だより 高1

## 4月 入学式 新入生オリエンテーション

早いもので高校生活の1年目が終了しようとしています。さまざまな行事を経て、大きく成長することができましたね。来年度も皆さんの活躍を心から応援しています。



緊張したけれど、すぐに友達ができ高校生活楽しめそうと思った! (5組 穂吉 悠月)



学校生活について知ることができて、これからは楽しみにになりました。(1組 小川 葵衣里)



東海大学に進学できるように、勉強を頑張ろうと思いました。(3組 久保田 椿)

## 5月 体育祭 オープンキャンパス 前期中間試験



仲間の絆をより深められた良い体育祭だった。(8組 河野 碧空) 初めての行事で緊張もあったけれど、それ以上に楽しく思い出に残る時間になった。(4組 森下 慎士)

## 6月 スポーツ大会 (グラウンド)



みんなの本気の顔が見られて最高だった!! (2組 泉福 啓太)

## 9月 前期期末試験

## 12月 後期中間試験 泉岳寺訪問 高校現代文明論学年発表会 冬期休暇



泉岳寺はとても落ち着いた場所、学校のあるこの土地の歴史についてたくさん知ることができた。(7組 吉良 拓海)

## 10月 建学祭 剛健旅行



部活動でもクラスでも、みんなと一丸となって建学祭を成功させられて楽しかったです。(9組 買来 峻)

## 11月 野球部・サッカー部 全校応援

友達とじゃんけんやクイズをしながら歩いて、今までよりもっと仲良くなれました。夢中で歩いたおかげで、早くゴールできて嬉しかったです。(6組 西村 優澄)

## 1月 冬期休暇

## 2月 後期期末試験

## 3月 スポーツ大会 (アリーナ) 修了式・離任式



どのクラスの代表者も、現代社会の重要な課題が詳しく調べられていて、とても興味深い内容だった。(10組 佐藤 信)

# 学年だより 高2

## 今年度の思い出

高校2年生も残りわずかとなりました。生徒の皆さんに今年度の行事の思い出を聞きましたのでご覧ください。

### スポーツ大会



今年度のスポーツ大会は、初めてのさいたま総合グラウンドでの開催だったので、最も思い出に残りました。普段の体育の授業ではできない競技をたくさん行うことができ、とても貴重な時間でした。特に、ソフトボールが最も印象に残りました。しっかりチームの一人ひとりが活躍していて、チーム全員で励み合って楽しむことができ、とても良い雰囲気でした。次のスポーツ大会でも思いきり楽しみたいと思っています。スポーツで、チームで何かに対して全力で楽しむことは大事だと、改めて感じる事ができた行事でした。(6組 望月 奏慈)

### 体育祭



体育祭が楽しかった理由は、クラスみんなで一つの目標に向かって準備し、当日まで協力できたからです。練習では失敗も多く、意見がぶつかることもありましたが、話し合いを重ねるうちに団結力が高まりました。本番では仲間の声援に背中を押され、全力を出し切れたので、達成感を味わえました。応援や係りの仕事も含め、学校全体が一体になる雰囲気や特別で、結果以上に心に残る行事でした。来年度もこの経験を生かして頑張りたいです。(4組 黒澤 大輝)

### 研修旅行



沖縄への研修旅行は、高校生活の中でも特に印象に残る行事になりました。ひめゆりの塔や沖縄県平和祈念資料館では、教科書でしか知らなかった出来事を詳しく知ることができ、戦争の悲しさや命の大切さを強く感じました。正直、気持ちが重くなる場面もありましたが、友達と感想を話し合う中で、平和について自分なりに考えることができました。その一方で、海でのアクティビティでは、沖縄の自然を全身で感じる事ができ、とても楽しかったです。沖縄美ら海水族館では、大きなジンベエザメに圧倒されました。バス移動中にみんなで話したり、写真を撮ったりした時間も含めて、忘れられない思い出になりました。(2組 永澤 絢望)

### 建学祭



今年度行われた行事で一番印象に残ったのは、建学祭でした。一から生徒だけで日本庭園を教室に作るということ、とても大変な作業が多かったのですが、クラスみんなで一致団結して作り上げた日本庭園は、とてもきれいで達成感が大きかったです。また、金継ぎ師の方に来ていただき、金継ぎの方法や歴史を教わったことは、なかなかない機会だったのでとても貴重な時間だったと思います。実際に金継ぎ体験をお客さんに教えるのは難しかったのですが、作り終わって喜んでくれるお客さんの顔が見られた時はとても嬉しかったです。(1組 石井 結子)

### 剛健旅行



簡単に言ってしまうと、「ただ歩くだけ」の行事だけど、歩く中でたくさんの人に出会ったり、一緒に歩いている仲間と交流が深まり、すごく良い思い出となりました。普段は部活動が忙しく、なかなか外に出る機会も少ないため、自然と触れ合えることも嬉しかったです。「すごく疲れるだろうけど、みんなと一緒に長い道のりも乗り越えられそう。だから、一緒に頑張ろうね」とお互いを励まし合ったことが一番の思い出です。これからも大切な友達とお互いに歩み寄っていきたいと思います。来年度はもっといろいろな人と関わりながら参加したいです。(1組 小田島 涼葉)

### 東海大学付属DAY



東海大学湘南キャンパスを見学しました。キャンパスはとても広く、自然も多くて、落ち着いた環境だと感じました。校舎や施設もきれいで、学生が勉強しやすいような場所がたくさんありました。自分の興味のある学部を3つ選んだのですが、それぞれその学部について直接、大学の先生から話を聞くことができたので、進路選択の材料が増えました。また、実際に歩いている学生の姿を見て、大学生活のイメージが少し具体的になりました。今回の見学は、将来の進路について改めて考える良いきっかけになりました。(8組 小林 瑞希)

# 学年だより 高3

## 卒業おめでとう

いよいよ3年間の高校生活が終わります。たくさんの仲間と過ごした高輪台での日々がこの先の人生にとってきっと大切な宝物になるでしょう。3年生全員に、「卒業式がどのような日になればいいか」を書いてもらいました。卒業生全員にとって卒業式が素晴らしい一日になりますように。

### 卒業式当日、どのような一日になれば大成功だと思いますか？

- みんなが前を向いている。それぞれの人生を、他ならない自分自身の意志と力で進もうとする心構えをみんなが持てると嬉しい。(1組 堀澤 正人)
- 本当に最後の日なので、とても寂しいけれど、楽しく笑って終われるように、全員が一丸となって感謝を保護者の方や先生方に伝えたい。自分一人では絶対にここまでやってこれなかったのも、関わってくれたすべての方に少しでも恩返しができるよう、感謝を込めて卒業式を迎えたい。(2組 先崎 平和)
- 先生方に態度から感謝が伝わるような、今までで一番感動する一日にしたい。(3組 垣井 昭太郎)
- 今までの3年間の思いをかみしめて、大きな声で校歌を歌う。(4組 菊野 孝太)
- みんなが幸せで、この学校の生徒で良かったと思う卒業式にしたい。(5組 鶴島 有夢)
- 後悔も不安も全部含めて、前に進む決心ができる一日になると良いと思います。(6組 鈴木 励)
- 今までお世話になった人たちに、自分たちが立派に成長した姿を見せることができる一日に。(7組 三浦 淳也)
- 3年間の集大成としてメリハリを持って最後の瞬間を楽しみたいです。泣きたくないでそういう雰囲気を出さず、明るく最後を迎えられたら成功かなと思います。(8組 松澤 歩美)
- この学校で過ごしてきたこの3年間に有意義なものだったと思えるようないい日になればいいと思います。(9組 齊藤 実和)
- 制服を着ての最後の行事なので、大人になった時も話題に上がるようないい思い出の一日にしたい!(10組 山口 琴未)

THANK YOU!

### 学年主任 中山唯人先生からのメッセージ

「良い事があってこそその笑顔じゃなくて笑顔でいりゃ 良い事あると思えたらそれが良い事の序章です」—Mr.Childrenの歌詞の一部です。つらいとき、苦しいときこそ笑顔で乗り越えていってください。これまで積み上げてきたことに自信を持って、新しいステージでの活躍を楽しみにしています。

### 学年委員長 3年4組 小暮 海優

今年度、学年委員長を務めました、小暮海優です。私たち高校3年生は、もうすぐ卒業を迎えます。とても短かったように感じますが、改めて振り返ると、日々の学校生活や部活動、行事などを通して、たくさんの経験を重ね、大きく成長することができた3年間でした。この学年は明るく活気があり、特に体育祭、建学祭などの学校行事では団結力の強さを感じました。仲間と力を合わせ一つの目標に向かって取り組んだ経験は、かけがえのない経験となりました。これから私たちは将来に向かってそれぞれ異なる道へ進みますが、高輪台で学んだ多くのことや、ここで出会った仲間との時間を大切にし、卒業後もそれぞれの目標に向かって歩んでいきましょう。

## お知らせ

### 第77回(高校)・第17回(中等部) 卒業証書授与式



3月8日(日) 10時開式 / 本校アリーナ(地下3階)

※保護者の方は9時40分までにご着席ください。

### 高3 高輪会(同窓会) 入会式

高輪会は、東海大学付属高輪台高等学校の同窓生の組織です。各学年の卒業生より高輪会役員を選出し、その中から執行役員を選出して活動しています。本校の教育活動及び諸行事に協力をするはもちろん、東海大学傘下の高等学校とも情報交換し、親密なつながりを持って、同窓生の支援を行っています。

## 行事予定

※予定が変更になる場合があります。

## March 3月

## April 4月

- 2日(月) スポーツ大会(高2)  
基礎力判定テスト(高1)
- 3日(火) スポーツ大会(高1)  
基礎力判定テスト(高2)
- 6日(金) 海外研修報告会(中等部1~3限)
- 7日(土) 卒業式予行(中3・高3)  
3年生を送る会 高輪会入会式  
2限から特別授業  
卒業式準備(PM)
- 8日(日) 第17回卒業証書授与式(中3)  
第77回卒業証書授与式(高3)
- 9日(月) 振替休日(3/8分)
- 10日(火) 答案返却(5-6限カット)  
新3学年教科書販売
- 12日(木) 生徒自宅学習日
- 13日(金) 成績不振者指導(生徒自宅学習日)
- 16日(月) 新2学年教科書販売
- 19日(木) 修了式・離任式
- 20日(金) 春分の日
- 22日(日) クラス分け試験(高校)
- 25日(水) 振替休日(3/22分)
- 28日(土) 後援会委員総会④(14:00~)

- 2日(木) 新入生登校日(13:00~)
- 3日(金) 第83回(高校)・第20回(中等部)入学式
- 4日(土) 始業式・対面式・就任式(10:00~) LHR
- 6日(月) 健康診断・写真撮影(中1・高1)  
特別授業(高2・高3)
- 7日(火) オリエンテーション(中1・高1)  
健康診断・写真撮影(中3・高3)  
特別授業(高2)
- 8日(水) オリエンテーション(高1)  
健康診断・写真撮影(中2・高2)  
特別授業(高3)
- 9日(木) 学園基礎学力定着度試験(高校)  
外部実力試験(中等部)
- 10日(金) 通常授業開始(高校)
- 11日(土) 校長による現代文明論授業(高1)
- 13日(月) 学年集会①(高3) 高1HR茶道(1組)
- 14日(火) 移動体育(高3)①
- 15日(水) 校医相談日① 移動体育(高3)②
- 18日(土) 短縮授業  
保護者会①(中2・中3・高2・高3)(14:30~16:30)
- 20日(月) 全校集会(中等部) 高1HR茶道(1・2組)
- 24日(金) 新入生仮入部期間終了
- 25日(土) 短縮授業 保護者会①(中1・高1)(14:30~16:30)
- 27日(月) 学年集会①(中1) 高1HR茶道(2・3組)
- 29日(水) 昭和の日
- 30日(木) 一斉公開授業①

## 編集後記

今から30年以上前のお話です。とある3月のこと。柔らかな日差しに誘われて「この星も46億回目の春を迎えたようだね」とつぶやいたところ、友人Aから「そのフレーズ、あと1億年は使えるね」、友人Bから「南半球は秋だけだな」と指摘されました。46億回目の春が訪れる季節となりました。宇宙の歴史に比べれば、私の人生はもちろん、卒業生たちが本校で過ごした3(6)年間なんてほんの一瞬だと思います。それでも、一生の友だちと一緒に過ごした時間は大きな財産になることでしょう。次のステージでもがんばってくださいね。(の)

東海大学付属高輪台高等学校・中等部

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ: <https://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>